

MiTERAS

仕事可視化

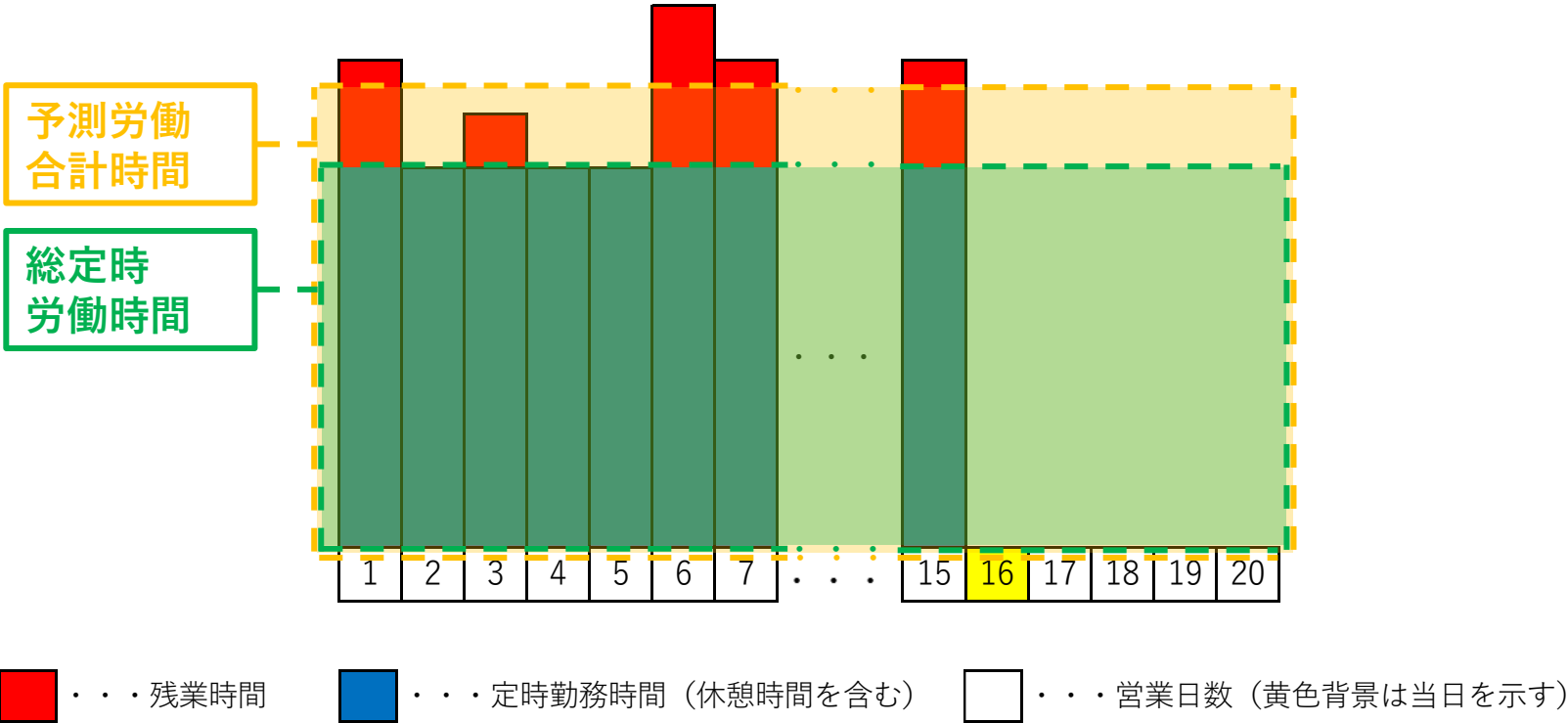
残業時間予測の計算ロジック

もくじ

ページ	名称	内容
P3	予測残業時間（残業時間予測）	予測残業時間（残業時間予測）の概要
P5	残業時間予測の計算の前提	残業時間予測の計算時の前提条件
P6	計算ロジック詳細	予測残業時間の計算に利用される下記時間の計算ロジック － 予測労働合計時間 － 総定時労働時間 － 平均労働時間 － 実残業時間（残業合計時間）

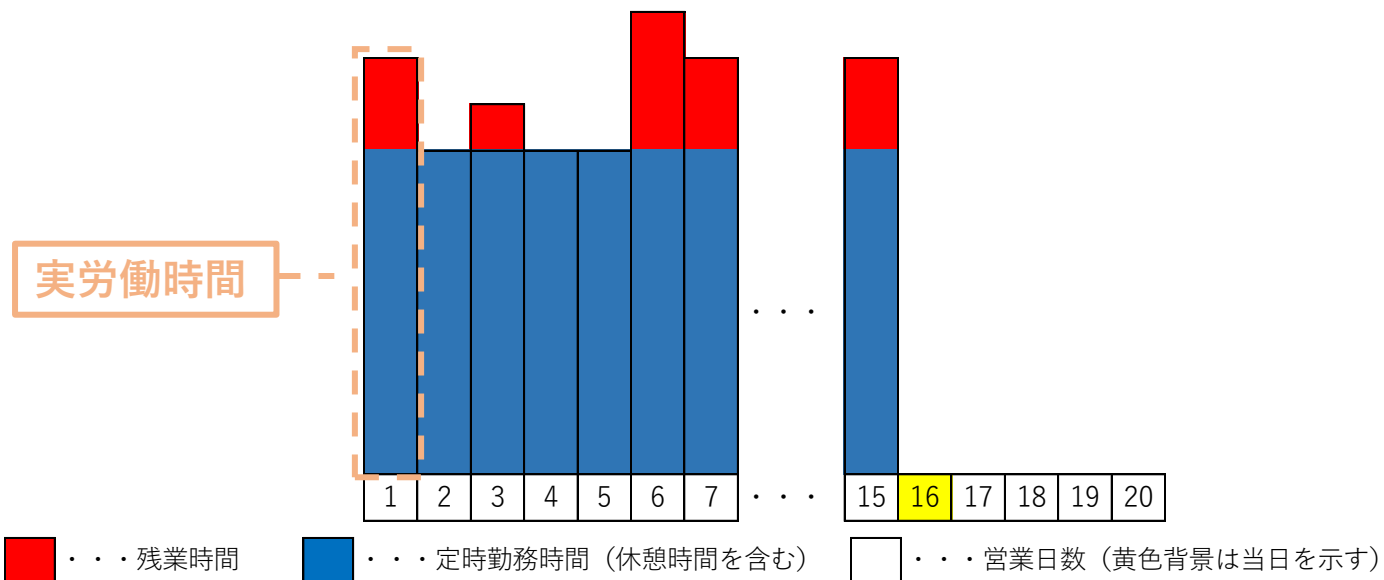
予測残業時間（残業時間予測）

- 予測残業時間は、計算対象月に予測される総稼働時間と定時労働した場合の総稼働時間の差分です。
- 計算式は **予測残業時間** = **予測稼働合計時間** - **総定時労働時間** です。
- 予測残業時間は、WEB画面上で**残業時間予測**として表示されます。
- 祝日や会社の定める休日をカレンダーマスタに登録することで、予測残業時間の計算精度が向上します。
残業時間予測を活用する場合はカレンダーマスタの更新をお勧めします。
- なお、予測残業時間はあくまで予測ですので「勤務状況の負荷を把握する目安の1つ」という位置づけでご利用ください。



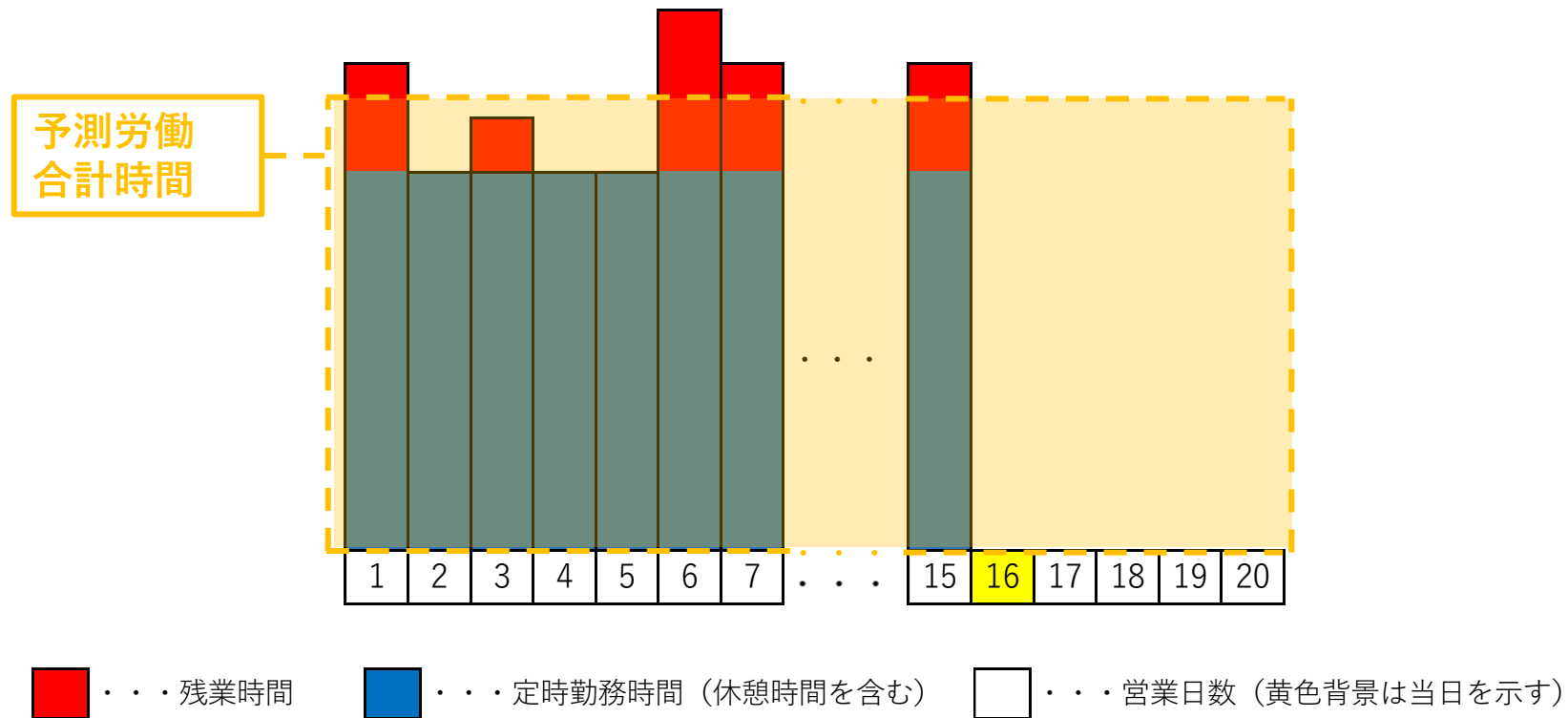
残業時間予測の計算の前提

- ④ 定時勤務時間は、休憩時間（1時間）を含めて9時間です。
- ④ 定時勤務時間を超過した時間は、残業時間として扱います。
- ④ 予測残業時間は、勤怠データ開始・終了時間または、PC開始・終了時間のいずれかが登録されていれば計算可能です。
勤怠開始・終了時間とPC開始・終了時間が両方登録されている場合は、
勤怠データでの稼働時間と、PCログでの稼働時間を比較し、稼働時間がより長いほうが**実労働時間**として計算に利用されます。
- ④ 予測残業時間は、カレンダーマスタに従って平日・休日を判断し残業時間を計算をしています。
- ④ 営業日数は、カレンダーマスタに登録されている計算対象月の「平日」に設定されている日付の件数です。
- ④ 経過営業日数は、計算対象月の月初から前日までの期間でカレンダーマスタに「平日」で設定されている日付の件数です。
- ④ 「平日」に未稼働であった場合は**実労働時間**は「0」で計算が行われます。
- ④ 休日出勤は全て残業時間とみなすため、計算対象月の営業日数には含まれません。



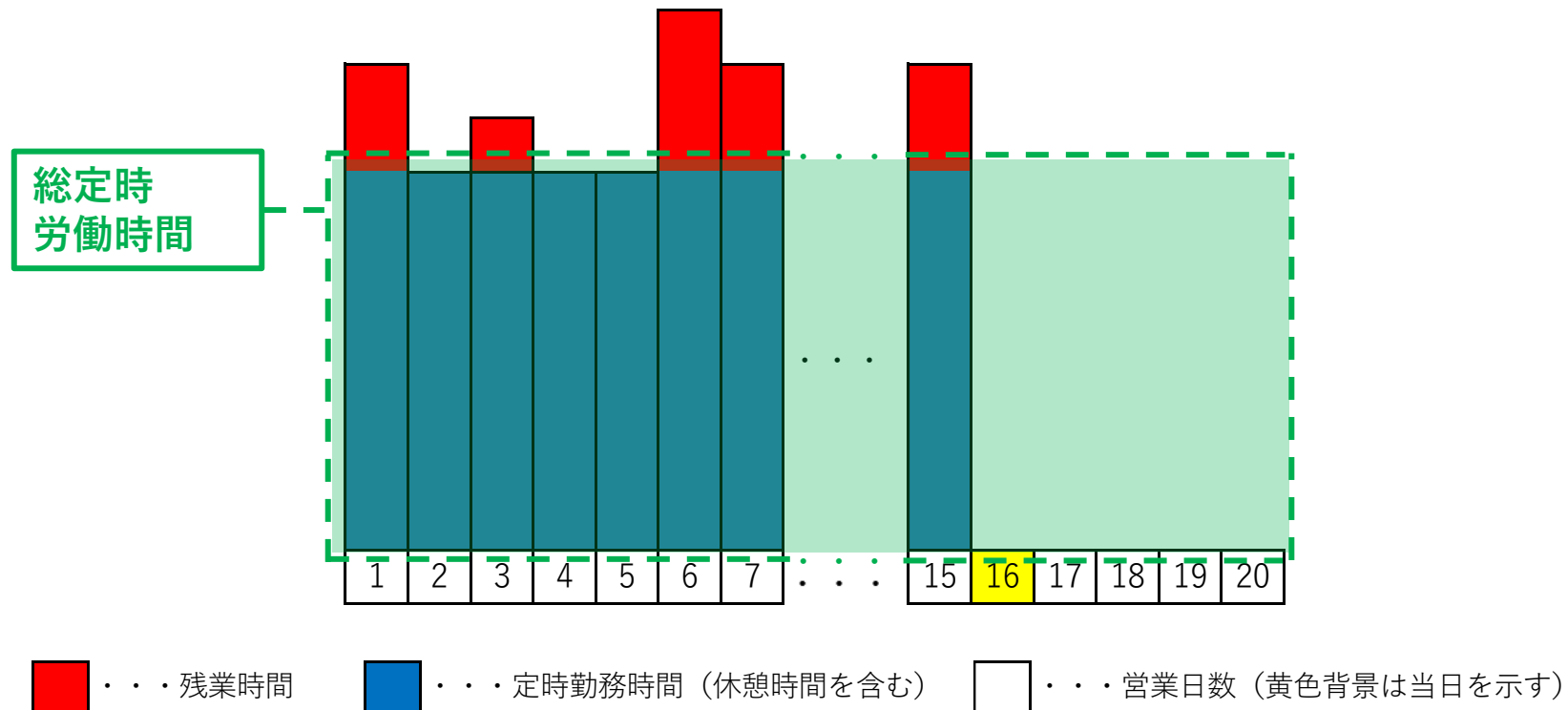
計算ロジック詳細 予測労働合計時間

- ④ **予測労働合計時間**は、計算対象月の月初から前日までの平均労働時間に計算対象月の**営業日数**を掛けた時間です。
- ④ 計算式は **予測労働合計時間** = **平均実労働時間** × **営業日数** です。



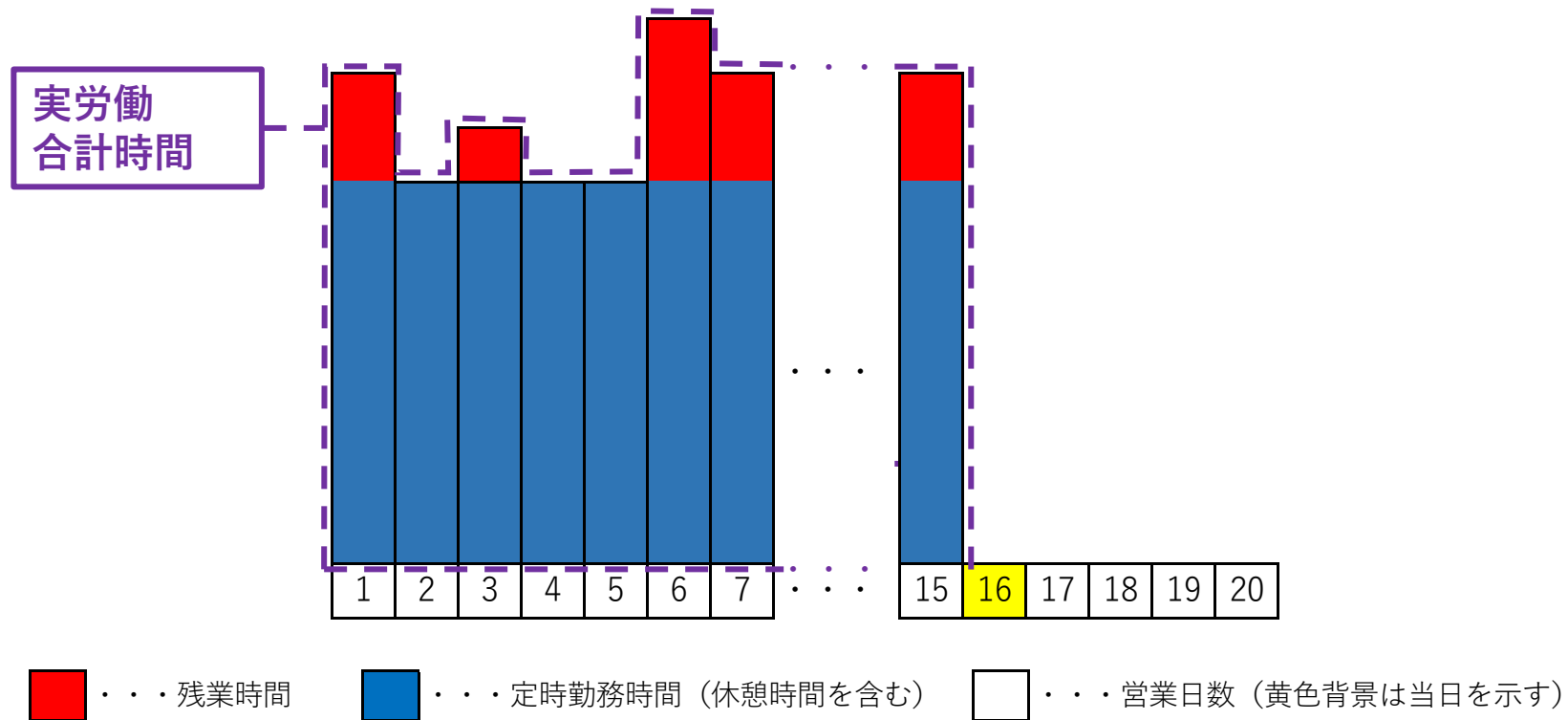
計算ロジック詳細 総定時労働時間

- ④ **総定時労働時間**は、定時勤務時間（休憩時間を含む）に計算対象月の**営業日数**を掛けた時間です。
- ④ 計算式は **総定時労働時間** = 定時勤務時間（休憩時間を含む） × **営業日数** です。



計算ロジック詳細 平均実労働時間

- ④ 平均実労働時間は、計算対象月の月初から前日までの実労働時間の平均です。
- ④ 計算式は $\text{平均実労働時間} = \text{実労働合計時間} \div \text{経過営業日数}$ です。
- ④ 実労働合計時間は、前日までの実労働時間を合計した時間です。



計算ロジック詳細 実残業時間（残業合計時間）

- ④ 実残業時間は、計算対象月の前日までの実労働時間の合計と前日まで定時労働した場合の稼働時間の合計の差分です。
- ④ 計算式は **実残業時間** = **実労働合計時間** - **定時勤務合計時間** です。
- ④ 実残業時間は、WEB画面上で**残業合計時間**として表示されます。
- ④ **定時勤務合計時間**は、定時勤務時間（休憩時間を含む）に**経過営業日数**を掛けた時間です。

